

ポゾリス® 15Sc/15SRc

標準形 (I種)

遅延形 (I種)

POZZOLITH® 15Sc/15SRc

AE減水剤 高機能タイプ

ポゾリス 15Scとポゾリス 15SRcは、単位セメント量が比較的少ない配合や微粒分の少ない骨材を使用した場合において、コンクリートに適度な粘性を付与してワーカビリティを良好にするスランプロス低減型のAE減水剤です。したがって、ポゾリス 15Sc/15SRcを用いると、コンクリートの圧送性、打込みおよび締固め等の施工性を容易に改善することができます。

なお、ポゾリス 15ScはJIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤・標準形 (I種) に、ポゾリス 15SRcは同・遅延形 (I種) に適合する混和剤です。

特長

1. 単位セメント量が少ない配合や微粒分の少ない骨材を使用した場合においても、コンクリートに適度な粘性を付与させ、良好なワーカビリティを確保することができます。
2. スランプロスを大幅に低減できます。
3. 従来のAE減水剤よりもセメントに対する分散性能が高く、単位水量を低減できます。
4. 環境温度や使用材料などの相違に伴うフレッシュ性状の変動を小さくできます。
5. プリーディングの低減、水和熱の抑制、水密性や耐久性の改善が図れます。

成分および物性

種類	区分	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
ポゾリス 15Sc	AE減水剤 標準形 (I種)	リグニンスルホン酸化合物 とポリカルボン酸エーテル の複合体	暗褐色液体	1.08~1.14	1.0	0.02
ポゾリス 15SRc	AE減水剤 遅延形 (I種)		暗褐色液体	1.09~1.15	1.1	0.02

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

レディーミクストコンクリートをはじめとして、流動化コンクリート、単位水量を低減する必要のある耐久性に優れたコンクリートなど、土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

1. ポゾリス 15Scおよびポゾリス 15SRcの標準使用量は、セメントなどの結合材の質量に対して1.0%です。ただし、使用量は配(調)合・材料・練混ぜ・温度や運搬時間などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材の質量に対して0.6~1.5%の範囲で、試し練りを行って使用量を決定してください。
2. ポゾリス 15Scおよびポゾリス 15SRcは、単位水量の一部として水に混合してご使用ください。

空気量の調整方法

ポゾリス 15Scとポゾリス 15SRcには、空気連行性の異なるAタイプ (A₁, A₂~A_n) があります。「n」の値が1つ増すごとに空気量は0.3~1.0%程度順次多く連行するように調整されていますので、所要の空気量が得られるように試し練りにより適切なAタイプを決定してください。なお、基本タイプでも空気量が過大となる場合は、低空気連行タイプがあります。また、ポゾリス 15Scおよびポゾリス 15SRcを用いたコンクリートの空気量は、当社のAE剤を別途に計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

性能

JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」による性能評価例

試験項目	ポゾリス15Sc			ポゾリス15SRc			
	AE減水剤標準形規定値	試験値	評価	AE減水剤遅延形規定値	試験値	評価	
減水率 (%)	10以上	15	適合	10以上	15	適合	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	48	適合	70以下	54	適合	
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+55	適合	+60~+210	+110	適合
	終結	-60~+90	+60	適合	0~+210	+115	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	132	適合	110以上	132	適合
	材齢28日	110以上	121	適合	110以上	124	適合
長さ変化比 (%)	120以下	98	適合	120以下	98	適合	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	95	適合	60以上	93	適合	

使用材料/セメント:普通ポルトランドセメント3種混合 粗骨材:青梅産硬質砂岩砕石(表乾密度:2.65g/cm³, MS:20mm)
細骨材:大井川水系陸砂(表乾密度:2.58g/cm³, FM: 2.85) 混和剤:ポゾリス15Sc、15SRc(C×1.0%)

使用および取扱上の注意事項

1. 本剤を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、当社セールスマンにご相談ください。
2. 本品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように(凍結温度:-1℃)保管してください。
3. 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
4. 取り扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
5. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
7. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、専門医の診察を受けてください。
8. 廃棄する場合は、都道府県知事の認可を受けた処理業者に処理を委託してください。
9. 使用および取扱いの前に、当社の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

荷姿

21kgポリ内装箱、210kgドラム缶、バルク

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

BASF ポゾリス株式会社

本社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
(松本支店事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

www.pozzolite.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポゾリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

